



## 離島からの農林水産物・ 食品の輸出を推進！ GFP輸出スタートアップ 沖縄サミットin石垣島・宮古島を 開催しました！

農林水産省が進める農林水産物・食品輸出プロジェクト（GFP）の沖縄版として、令和5年6月に「GFP沖縄」が発足しました。本島だけでなく離島からの輸出に取り組む事業者への支援を強化すべく、令和5年11月9・10日に「GFP輸出スタートアップ沖縄サミットin石垣島・宮古島」をそれぞれ開催し、両会場とも50名規模のイベントとなりました。

今後「GFP沖縄」では、特色ある産品を有する離島からの輸出を、事業者の方の意向も踏まえつつ継続的に支援してまいります。県内の魅力あふれる農林水産物・食品の輸出に向け、GFP沖縄を是非ご活用ください。詳細は沖縄総合事務局HPまたはGFP沖縄LINEをご覧ください。



キックオフセミナーの様子（石垣島）



交流会の様子（宮古島）

お問合せ先  
GFP沖縄事務局  
098-987-0582  
農林水産部 食料産業課  
098-866-1673



沖縄総合事務局HP



GFP沖縄LINE



## 「スマート農業推進フォーラム 2023 in 宮古島」を 開催しました！

令和5年11月15日、農林水産部では、実際に農業生産に携わる方にスマート農業技術をより身近に感じ活用していただくため、さとうきびの主力産地である宮古島市において、「スマート農業推進フォーラム2023 in 宮古島」を開催し、82名の方にご参加いただきました。

本フォーラムでは、スマート農業技術のより一層の普及を目的に、第1部では、沖縄県内のスマート農業機の活用・普及状況、九州・沖縄地域でのスマート農業実証プロジェクトの取組事例、化学肥料の使用量の低減等の「みどりの食料システム戦略」の実現に向け普及可能な技術などについて、講演やパネルディスカッションを行いました。



講演の様子

第2部では、実際にスマート農業技術を見て実感していただくため、さとうきび栽培の省力化を実現するものとして導入が期待されているスマート農業



スマート農機実演会の様子①



スマート農機実演会の様子②

（ビレットプランター、ドローン）のデモンストラーションを行いました。参加者からは、「スマート農業の普及に向けオペレーター育成が必要」や「自分のような小規模農家でも導入できるスマート農業技術を紹介してほしい」などのご意見をいただきました。沖縄総合事務局では、今後も農業従事者の高齢化などによる労働力確保の問題を解決するため、今回いただいたご意見も参考にしながらロボット、AI、IoTなど先端技術を活用したスマート農業技術の現場への実装を推進してまいります。

お問合せ先  
農林水産部 生産振興課  
098-866-1653